

# 会 議 録

## 1 会議名

令和6年度第2回八千浦区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### 【自主的な審議】

- ・自主的審議の進め方について（公開）

## 3 開催日時

令和6年7月3日（水）午後6時30分から午後8時00分

## 4 開催場所

八千浦交流館はまぐみ 多目的室

## 5 傍聴人の数

0人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・委員： 大島 進（会長）、羽深栄一（副会長）、伊倉正次、笠原 武、笠原幸博、佐藤巳次、竹田充子、平野和夫、古岡和人、柳澤文雄、渡邊修一、渡邊裕子（欠席者なし）
- ・事務局： 北部まちづくりセンター：佐藤所長、近藤副所長、石崎係長、丸山主任

## 8 発言の内容

### 【近藤副所長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

### 【大島会長】

- ・挨拶
- ・会議録の確認：笠原幸博委員、佐藤委員に依頼

議題【自主的な審議】自主的審議の進め方について、事務局へ説明を求める。

### 【丸山主任】

- ・参考資料「第4期八千浦区地域協議会 取組概要」に基づき説明  
地域協議会の活動イメージを深めていただければと思う。

**【大島会長】**

事務局の説明に対し、質問等はあるか。

**【笠原幸博委員】**

「自主的審議事項③八千浦中学校の体育館の屋根の修繕について」（以下：自主的審議事項③）、意見書を提出したが、現時点での状況を教えてほしい。

**【丸山主任】**

令和5年度に予算化され、修繕に向かって動き出しているところである。

**【大島会長】**

新規委員で、「これはわからない、教えてほしい」ということでもいい。

質問を求めるがなし。

資料No.1「自主的審議の進め方について」、事務局へ説明を求める。

**【丸山主任】**

- ・資料No.1「自主的審議の進め方について」

資料No.2「各地域協議会で現在審議中の自主的審議事項テーマ一覧（R6.3.28 現在）」

「上越市地域独自の予算事業の概要（抜粋版）」に基づき説明

**【大島会長】**

事務局の説明に対し、質問、意見はあるか。

**【佐藤委員】**

「自主的審議に係る提案書」は、紙で事務局へ提出するのか。メールでもよいのか。

**【丸山主任】**

メールでもよい。希望する委員には、様式をデータで送る。

**【平野委員】**

前期、自主的審議事項を決めるにあたって、特に「自主的審議に係る提案書」の様式を誰も用いていない。今回から様式が定められたのか。この提案書の様式は、地域協議会会長宛になっているが、その手続きの流れを教えてほしい。

**【佐藤所長】**

様式については以前からあり、今回から定めたものではない。

- ・資料No.1「自主的審議の進め方について」自主的審議事項の届出・審議等に係る具体的

な手順（フロー図）に基づき説明

**【石崎係長】**

こちらの様式は、委員個人が自主的審議事項を提案する際に利用するものである。委員個人からだけではなく、協議会の場で委員が意見を出し合いながら調整し、自主的審議事項としてテーマをあげていくやり方もある。本日説明の様式は、委員個人が自主的審議事項を協議会に提案する一つの方法と捉えていただきたい。

**【大島会長】**

ほかにあるか。

**【渡邊裕子委員】**

八千浦地区として継続の自主的審議事項が2つ載っているが、審議中でまだ解決していないということかと思う。過去に、地域協議会で審議テーマとして決め、解決したものはあるか。これは、解決するまでずっと自主的審議事項に挙がっているということになるのか。

**【大島会長】**

私は8年間継続して委員を経験しているが、自主的審議事項としてテーマを決め、協議し、解決しているのは、先ほどの自主的審議事項③である。自主的審議事項①②は、前期の最後に二つのテーマに絞り込んだ状態で、まだ審議は全くされていない。これから、第5期の皆さんと一緒に進めていく問題である。

そのほかにも、あるか。

**【笠原幸博委員】**

自主的審議事項の提案書は、委員一人一人が提出する課題という認識でよいか。

**【大島会長】**

今までの経緯から見ると、委員全員がこの様式を配布され、その中で、意見がある委員は提案書を出すことになると思う。本日の説明は、「ここに在籍している地域協議会委員の皆さんは、地域協議会に審議したいことを個人的に提案することが認められている」という案内である。

**【平野委員】**

事務局に伺いたい。この様式を用いて、資料No.1 フロー図のような手順を踏んで、自主的審議事項を協議している協議会は実際にあるのか。

**【石崎係長】**

委員からの発意で「こういったことを議題にしたい」ということで、この様式を会長に提出され、協議会で議題として自主的審議事項になった例はある。

**【平野委員】**

私は個人的にはこういう堅苦しい様式を使って委員個人が提案するのは、やめたほうがいいのではないかと思います。全員でこの場で話し合いながら自主的審議事項を決めたい。

**【大島会長】**

貴重な意見をいただいた。私もそう思う。無理にこの用紙を使わなくてもいい。私も、この場で自由に皆さんから発言してもらい、それを皆さんで協議して進めていくことに賛成である。

今後の参考に、事務局からほかの地区の実態等について調べていただき、教えていただきたい。

自主的審議事項について、前期で審議した3つの審議事項を振り返る。どういう経緯があったのか、まず審議を終了している自主的審議事項③について、事務局へ説明を求める。

**【丸山主任】**

- ・参考資料「第4期八千浦区地域協議会 取組概要『6 自主的審議事項 ③八千浦中学校体育館の屋根の修繕について（雨漏り対策）』」に基づき説明

こちらについては、令和4年3月22日から12月21日まで協議をして、最終的には市へ意見書を出すことで審議を終えている。

**【大島会長】**

前期から継続されている委員、補足はあるか。

**【笠原武委員】**

当時、中学校に話を聞くと、教育委員会へ体育館の雨漏りについて話しているが、なかなか動きがないということであった。学校だけではなく地域のスポーツ団体も利用し、避難所にもなっていることから、地域協議会で審議をして意見書を出そうということになり、意見書にまとめ市に提出した。それが、やっと今少し形が見えてきたということである。

**【大島会長】**

ほかに意見を求めるがなし。

続いて、自主的審議事項①②は、審議継続となっているが、テーマが決まっただけで、

実際には審議されていない。事務局へ説明を求める。

**【丸山主任】**

・参考資料「第4期八千浦区地域協議会 取組概要」に基づき説明

**【大島会長】**

継続委員から補足はあるか。そのほかの委員は質問や意見はあるか。

**【伊倉委員】**

私は遊光寺浜の町内会長と「八千浦地区住環境整備促進協議会（旧上越火力発電所保倉川放水路対策協議会）」の副会長を仰せつかった。会長は、夷浜の町内会長が、オブザーバーを市議会議員の方がやられている。まだ保倉川に関して全くわかっていない状況だが、今後そういった会議で、会長、町内会長等集まる。進捗状況やどういった問題があるかについて決めていくと思うので、もし何かあれば地域協議会委員の皆さんへご報告したいと思っている。

**【大島会長】**

今後、伊倉委員より是非情報提供をお願いしたい。

**【笠原武委員】**

保倉川放水路については、関係する町内は説明を受けているようだが、八千浦区全体としては情報がない。前期に自主的審議事項として決めた際は、放水路によって八千浦区が二つに分断されてからでは遅い、八千浦地区のまちづくりを考えようという経緯からである。

**【渡邊修一委員】**

法線が示されたわけだが、まだまだ具体的なことは進んでいない印象である。

若者の流出については、八千浦区にとどまるにはどうしたらいいのか、本当に難しい案件だと思っている。これから地域協議会で揉んでいきたいと思う。

**【大島会長】**

そのほか意見はあるか。

**【渡邊裕子委員】**

自主的審議事項②についてだが、私は個人的に海岸清掃を定期的にやっている。外部から参加者を募って、海岸清掃を月一回、西ヶ窪の海岸を拠点に活動している。

先月、「いつも黒井で釣りをさせてもらっている」という高田に住んでいる方が、ゴミがすごくいっぱいあって腹が立ったということで、Y o u T u b e で呼びかけて海岸清

掃してくださった。7月14日にも行う予定だと言っていた。YouTubeで呼びかけたら、十日町や県外から人が集まっているそうである。市内の30代くらいの若い世代の方が、YouTube等を使って海岸清掃しているという事実を、住んでいる住民が知らないのではないかと思い、今お話しした。

海が身近にあるのは、八千浦地区の持ち味ではないかと思うし、移住者を呼び寄せる企画を長野県等は盛んに行っているところを見ると、私は海の近くでの暮らしをPRして移住者を探したいと考えている。

若者の流出の話が先ほどあったが、住んでいたら気づかない魅力があると思う。私もそうだが、結婚を機に他の地域から八千浦区に移り住み、海がこんなに近くにあって、しかもきれいな海で、釣りもできてというところを打ち出していくと「八千浦はいいところだ」と移り住んでくれる方が少なからずいるのではないか。八千浦の若者を流出させないことも大事だが、外部からの移住者を含め、釣り等でお客さんが来てくれることが八千浦の活性化につながると思うので、住民として受け入れてあげたい。

八千浦地区外の釣り人がいっぱいごみを出すと言うだけでなく、八千浦地区の畑からも海にごみは飛んできている、漁師さんたちのごみもたくさん落ちている…まず、住んでいる自分たちのごみもたくさん落ちている、そういうことを知ってから協議するといいのではないかと思った。

#### 【大島会長】

渡邊裕子委員の意見に対して考えのある方。

#### 【笠原武委員】

私は大賛成である。

八千浦地区明るいまちづくり協議会の中に環境衛生部という組織がある。月に1回程度海岸清掃をしているが、月1回やったくらいでは、拾った後にまたごみが落ちているという話も聞いている。渡邊裕子委員が言ったような活動をはじめ、海岸清掃について頻度を上げるための話し合いをしてみたい。

#### 【渡邊裕子委員】

私も明るいまちづくり協議会に入っており、その日程を知っている。

住民だけではなく、八千浦の外部から人が来て、海岸清掃していただくことに意義があると思っている。多くの人で、やり続けること、発信していくことが大事ではないか。住民の皆さんに、外部にも八千浦の海をきれいにしたいと活動している人がいるという

ことを知っていただきながら、力を合わせてやっていけたらと思う。

**【笠原武委員】**

今の意見を、もっといろいろな形の中でPRできないか。

**【渡邊裕子委員】**

八千浦小学校に私のやっている活動の話をしている。小学校を通じて保護者に一斉メールをして、9月に海岸清掃を行う予定である。私と有志のメンバーが実施しているので、まだ活動範囲を広くできないが、だんだん広げていくために、皆さんにも協力していただけたらと思っている。

**【古岡委員】**

私は中学校のPTA会長やっている。ぜひ中学校も巻き込んで、小中皆で協力してやっていただきたいと思う。私も協力するので、皆さんで八千浦の海をすてきな海にできたらと思う。

**【大島会長】**

自主的審議事項②については、すごく発展しそうな意見交換である。地域協議会も巻き込んで動いていければと思う。

ほかにあるか。

**【渡邊修一委員】**

皆さん、前向きな意見で大変ありがたい。

海岸のゴミはモラルの問題だと感じている。YouTubeで情報発信し、海岸清掃の活動を見た人がゴミを持ち帰ることにつながると良い。

**【平野委員】**

今いろいろとご意見いただいたことを、広く皆さんにPRすれば前進するのではないか。八千浦地区明るいまちづくり協議会でホームページを持っているはずである。明るいまちづくり協議会と相談しながら、ホームページに載せてはどうか。

**【大島会長】**

皆さんからたくさん意見が出た。自主的審議事項①は、もう少し放水路について情報がないと、協議会で話を深めていくことは難しいと思っている。自主的審議事項②は海岸清掃について意見が出た。また次回までにいろいろと情報があればいただきたい。

自主的審議の進め方は、時間をかけて具体的な課題の発掘や、地域の実態の共通認識から深めていきたいと思うので、次回以降も引き続き話していきたい。

その他について、事務局へ説明を求める。

**【丸山主任】**

- ・次回協議会：8月7日（水）または9日（金）午後6時30分  
会場の空き状況を確認の上決定する

**【平野委員】**

次回も議題は、自主的審議事項がメインか。スケジュールをたて、時間を有効に使って、協議を進めてはどうか。

**【丸山主任】**

今回は資料送付済みの「地域自治の推進に向けた各種資料」の説明と、自主的審議事項の続きを行いたい。今後、意見交換先や委員研修内容も検討したい。

**【佐藤所長】**

今年は委員改選があり、八千浦区は半分の委員が代わっている。まずは、委員の皆さんが地域協議会とは何かというところを共通理解し、地域自治の推進や地域の課題について皆さんがいろいろと話を聞いた上で審議を深めていきたいと考えている。スピード感は損なうかもしれないが、新規委員に足並みを揃えて丁寧な話し合いをお願いしたい。

**【竹田委員】**

私は今年初めて委員になった。確かに、平野委員がおっしゃる「もっと時間を有効に」というのもよくわかる。資料も見せていただいているが、初めての私には難しい文章ばかりで、どういうことを言わんとしているのか、理解するだけでも厳しい。今日は話を聞くばかりで発言できずに申し訳ないが、八千浦地区を良くしようという思いは、みんな一緒だと思う。申し訳ないが、事務局からお話があったように、少しずつ進めてほしい。

**【大島会長】**

委員の総意で審議を深めていきたい。引き続きよろしく願います。

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

総合政策部 地域政策課 北部まちづくりセンター

TEL：025-531-1337

E-mail：[hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp](mailto:hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp)

10 その他



別添の会議資料もあわせてご覧ください。